

指定管理者制度導入施設の第三者評価結果

開催日	令和元年7月31日		
公の施設の名称	芦屋市立あしや温泉		
指定管理者の名称	株式会社オーエンス		
所管課名	市民生活部 環境課		
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日		
所在地	芦屋市呉川町14番11号		
施設概要	温浴施設（浴室、個浴）、足湯、持ち帰り湯 休業日：毎週火曜日、第1・第3水曜日（祝日の場合は営業）、1月1日～3日 営業時間：午後2時～午後11時 （足湯は午前11時～日没、持ち帰り湯は午前11時～午後11時）		
業務概要	あしや温泉の運営、施設の維持管理業務		
収支の状況	事業計画上の金額	実績	額
平成29年度収入	35,690,000 円		35,830,628 円
平成29年度支出	35,174,000 円		34,007,978 円
平成29年度収支	516,000 円		1,822,650 円
平成30年度収入	35,706,000 円		35,807,068 円
平成30年度支出	35,186,000 円		34,577,139 円
平成30年度収支	520,000 円		1,229,929 円
選定・評価委員	委員構成	氏名	所属・役職
	1号委員 (学識経験者)	豊田 孝二	アクシア法律会計事務所（弁護士・公認会計士）
		小市 裕之	EY新日本有限責任監査法人（公認会計士）
	2号委員 (諮問に係る公の施設に関し専門的知識を有する者)	金井 文宏	大阪都市コミュニティ研究室（研究室長）
3号委員 (市職員)	森田 昭弘	芦屋市 市民生活部長	
評価対象期間	平成29年4月1日～平成31年3月31日の2年間		

評価項目	説明	点数	得点率	評価
1 全般的事項		40	88%	C
書類全般	事業計画書、事業報告書、月次報告書等は、市が必要と認める事項が記載され、市が定める期限までに提出されているか	35		
2 適正な施設の管理		200	84%	A
施設保守・運営管理	施設の保守、管理が適正に実施されているか	167		
従業員管理	適正な労働環境が保持されているか			
危機管理	事故・緊急時の体制が十分に整備されているか			
個人情報管理	個人情報の管理が適正であるか			
研修計画	従業員研修が十分に実施されているか			
3 事業収支・指定管理者の財政基盤・内部統制			80	84%
事業収支	事業収支は適切に算出され、計画に沿っているか	67		
財政基盤	財政基盤は安定的にサービスを提供できる状態にあるか			
内部統制	業務運営に関する内部統制は有効に機能しているか			
4 サービスの質の維持・向上		80	91%	S
事業計画性、透明性	事業が計画的に、かつ透明性を確保して実施されているか 提案されていた自主事業等に計画通り、取り組んでいるか	73		
サービス向上	サービス向上の取組みがされているか			
住民・利用者の参画	住民または利用者とのパートナーシップを推進しているか			
			得点率	86%

利用状況等	項目名	平成28年度	平成29年度	平成30年度
		実績	実績	実績
	温泉利用者数	95,039 人	97,233 人	94,109 人

総合評価	評価の理由
A	市民サービス向上のための自主事業の取組や、事故やトラブル対応等の危機管理が実施できており、概ね良好な管理運営が行われています。今後は、備品管理や金銭管理の徹底を引き続き努めるようにし、若い世代の継続的な利用者数の増加に向けて、さらなる改善を工夫し、事業運営に反映してください。

※ 評価は、得点率によりS～Dの5段階評価とする。

[1 全般的事項] A: 要求事項を完全に満たした(得点率100%) B: 要求事項を満たした(90%以上) C: 要求事項を満たさなかった(90%未満)

[2 適正な施設の管理] [3 事業収支・指定管理者の財政基盤・内部統制] [4 サービスの質の維持・向上]

S: 極めて優れた成果を上げた(得点率90%以上) A: 優れた成果を上げた(75%以上90%未満) B: 一定の成果を上げた(60%以上75%未満)

C: 期待された成果を上げられなかった(50%以上60%未満) D: 成果を上げていない(50%未満)

講評及び次期指定に向けての課題等	
指定管理者に対する意見	施設所管課に対する意見
<p>【書類全般】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・過去にあった課題については、ダブルチェックを行うなど、再発防止策に努めていますが、引き続き対応をお願いします。 <p>【施設保守・運営管理】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保守点検や管理運営が今後適切になされるために、本部のチェック体制が必要です。 ・月に数回実施している施設の目視等の点検の記録を書面で残しておいてください。 <p>【危機管理】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者を含めるなど、地震等を想定した防災訓練に取り組んでください。 <p>【事業収支・財政基盤】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・法人の合計残高試算表とあしや温泉の収支状況の整合性を確認することが困難なため、収支状況と勘定科目別に完全に整合する指定管理業務収支実績表を作成し、また、総勘定元帳の代わりとなる勘定科目別の取引明細を作成してください。 ・自己資本比率が低下傾向にあります。 <p>【備品の管理】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・購入した備品については、登録後、速やかに備品ラベルを貼ってください。 ・備品の管理、台帳と現物のチェック等の徹底に努めてください。 <p>【自主事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自主事業、利用者満足度調査など、サービス向上への取り組みが意欲的にされています。 ・パートナーシップの考え方がしっかり根付いています。 ・若年層が定期的に利用できるような仕掛けづくりを考えてください。 	<p>【事業収支・財政基盤】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・法人の合計残高試算表とあしや温泉の収支状況の整合性を確認することが困難なため、指定管理者と協議して確認してください。 <p>【備品の管理】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・購入した備品については、登録後、速やかに備品ラベルを貼ってください。 ・備品の管理、台帳と現物のチェック等の徹底に努めてください。